

学生会報

(昭和四十三年五月以降)

○公開講演会(五月三十一日)

「佛教に於ける体系と創造」

東京大学教授
文学博士

玉城康四郎氏

博士の広い視野から、インド・中国・日本にわたる佛教思想の主な「体系」の種々相、そしてそれらを生み出してきた「創造の力」を説明せられ、更に今後の佛教のあり方についての基本的な提言をせられた。

安藤主任教授以下、教職員、学生、一般聴衆が多数、図書館講堂をうずめた。

○研究発表会(九月二十六日)

「智顗の前期時代の思想」

福島光哉講師

「狂言綺語について」

白土わか講師

出席者、安藤、横超、山田、桜部、坂東、鍵主の諸先生、三桐、舟橋両助手、ほか

学生三十一名。

○見学旅行(十月一日)

前期授業終了後の休暇を利用して、バス旅行を行なった。九時半大学前出発、名神高速道路を経て、真宗本辺派本山錦織寺、本願寺派・大谷派の両赤野井別院、真宗初代講師慧空師の遺蹟である金ヶ森の善立寺を巡拝した。さらに琵琶湖大橋を渡って天台真盛宗本山西教寺を参観し、奥比叡ドライブ・ウェイを通り、午後六時すぎ帰校解散した。

参加者、佐々木現、白土、坂東、鍵主、長崎、福島の前先生をはじめ、三桐、舟橋両助手、学生ほか四十八名。

○会員出版書目

安藤俊雄教授「天台学——根本思想とその展開——」(六月刊、平楽寺書店)

佐々木教悟教授「南海寄帰伝講要」(昭和四十三年夏安居講本)

鍵主良敬講師「華嚴教学序説——真如と真理の研究——」(六月刊、文栄堂)

賛助会員募集

次の要項で賛助会員を募集いたします。

○会費 年間五百五十円(二冊分)
○二年間分 千円(特集号のときは特別会費を頂きます)

○申込み 京都市北区小山上総町

大谷大学佛教学研究室
佛教学セミナー編集部

*郵便振替用紙も御利用下さい。

(京都 141-2) 大谷大学佛教学研究室代表者 舟橋一哉

既発行の「佛教学セミナー」を御希望の方も右記のところへお申込み下さい。

第一号 絶 版

第二号 絶 版

第三号 絶 版

第四号、第五号、第六号、第七号

の内、

二冊以上お申込みの方は送料を研究室で負担いたします。(第六号まで

各冊二〇〇円、第七号二五〇円)